説明書

更新日：2021/07/03（土）

test\_mysql.pyの説明書です。

目次

1. test\_mysql.pyの実行環境について

2. test\_mysql.py の実行について

3. 作成したテーブルについての説明

1. test\_mysql.pyの実行環境について

実行環境は以下の通り

Python3 最新バージョン3.9.4

mysql-connector-python最新バージョン8.0.25

pandas 最新バージョン1.2.4

SQLAlchemy　最新バージョン1.4.20

MySQL 　バージョンは14.14

2. test\_mysql.py の実行について

test\_mysql.py の実行を実行する前に

(1)MySQLサーバーを起動する。

(2)MySQLにデータベースを作る。（CREATE DATABASE データベース名;）

(3) test\_mysql.py内の空欄等を埋める

↓

test\_mysql.py の実行

↓

実行後

（1）作成したテーブルを確認する（27個デーブルがあるはず）

　　　コマンド：USEデータベース名；

　　　　　　　　SHOW TABLES;

(2)テーブルの中身を確認する。

　　コマンド：SELECT \* FROM テーブル名;

一応各講義の出席状況は全て欠席にしている。

3. 作成したテーブルについての説明

（1）Student\_timetable

名前，学籍番号，性別，IDm，M1〜F4\_2までの講義の履修状況を格納している。

（2）student\_users, teacher\_users

student\_usersは名前，学籍番号，IDm, パスワードを格納している。

teacher\_usersは、講義ID，科目名，ID，教員名，パスワードを格納している。

（3）M1~F4\_2までの各講義の出席状況

　　全ての生徒の名前，学生番号，IDm，性別，履修・未履修，第1回から第16回までの出席状況を格納している。